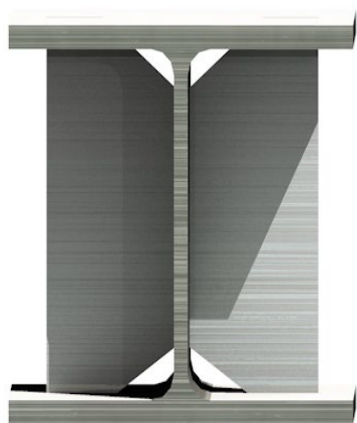


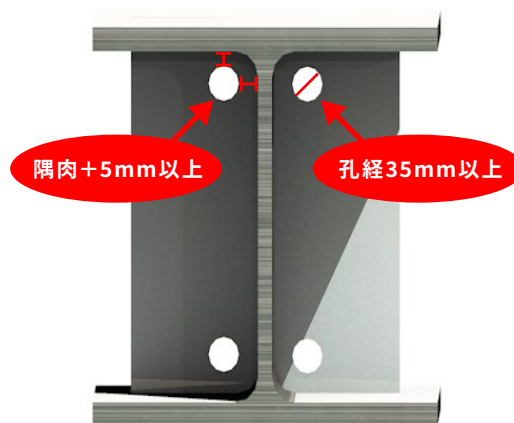
10. ノンスカラップ構造について

製品の耐久性向上の観点から、ノンスカラップ工法が主流となりつつあります。
ノンスカラップ工法を用いた製品を溶融亜鉛めっきする場合、亜鉛溜まりが生じます。

ノンスカラップ工法の加工例



従来のスカラップ工法



ノンスカラップ工法

ノンスカラップ工法の孔位置、孔径には規定があります。
スカラップを設ける場合に比べ、孔位置が製品角部と離れるため、亜鉛溜まりが発生します。

※JASS6鉄骨工事技術指針 参照

ノンスカラップ工法のめっき状態



当社では製品の外観と耐食性を重視するため無理に亜鉛溜まりを除去することはせず、なるべく1カ所に固定させる工法を取っております。